

計画事業番号	00258	事務事業名	生涯学習市民活動団体支援事業	担当部署	教育部社会教育課	電話	4842
--------	-------	-------	----------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務	根拠法令等	社会教育法 北広島市生涯学習振興基金条例 北広島市生涯学習市民活動支援事業補助金交付要綱				
事務事業開始年度	平成21年度	個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち (第 4 節) 社会教育の充実 (施策 1) 学習活動への支援の充実
2 対象	社会教育関係団体
3 目的と内容	<p><目的> 生涯学習の振興のために、市民団体が主体的に企画実施する生涯学習に関する事業へ財政的な支援を行い、市民に多様な学習機会を提供するとともに、生涯学習に取り組む団体を育成する。</p> <p><概要> 市民団体等が企画した、講座・発表会・コンサート・スポーツ大会等の実施に対し、補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の1/2以内30万円を限度に助成する。</p>
4 実施内容(手段)	28年度まで 市民が企画する事業に対して、助成を行った。
	29年度 昨年度と同様であるが、市民が企画する事業に対して、助成を行う。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
市民団体が企画した講座・発表会・コンサート・スポーツ大会等に対し助成	6団体に助成 (1)D.A.Bオールスターズ (2)北広島混声合唱団 (3)北ひろ二蔵社中 (4)北広島親と子の文化を楽しむ会「遊民」 (5)北広島子どもの権利を広める会 (6)M&Aダンスサークル	市民団体が企画した講座・発表会・コンサート・スポーツ大会等に対し助成	市民団体が企画した講座・発表会・コンサート・スポーツ大会等に対し助成	市民団体が企画した講座・発表会・コンサート・スポーツ大会等に対し助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	生涯学習の実践団体の育成、支援のために継続して実施する。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
決算額、当初予算額又は推進計画額		1,093	1,500	1,500	1,500		
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0	
		道支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他特財	1,093	1,500	1,500	1,500	
		一般財源	0	0	0	0	
	① 合計	1,093	1,500	1,500	1,500		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
	④ =②×③	84	0	84	0	84	0
総事業費①+④		1,177	1,584	1,584	1,584		

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①社会教育関係団体数	団体	360	360	360	360
		実績値	261			
	②補助事業数	事業	5	5	5	5
		実績値	6			
成果指標	③	目標値				
		実績値				
	④	目標値				
		実績値				
	①	目標値				
	【指標の定義(算式等)】	実績値				
②	目標値					
【指標の定義(算式等)】	実績値					
③	目標値					
【指標の定義(算式等)】	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民の主体的な活動を支援することで、活動を助長及び活発化に対する貢献度は大きい。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	市民の主体的な活動を支援する事業であることから、年度によって助成事業数にバラつきはあるが、成果は上がっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	広く市民に周知、公開されることから、市民への波及効果は大いに期待できる。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	補助金額や利用回数など、適正な執行を行っていることから、コストの削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-1

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	D. A. Bオールスターズ 代表 山名 進	設立年	平成8年
構成員(団体)数	15名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	地域の音楽文化の向上		
交付先団体等の 活動内容	演奏会の開催、地域イベントへの出演		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)		262		
	チケット代		80		
	自己資金		263		
	収入合計(B)	0	605	0	
支 出	謝金		115		
	旅費		10		
	消耗品費		70		
	印刷製本費		25		
	通信費		26		
	委託料		50		
	使用料及び賃借料		309		
	支出合計(C)	0	605	0	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		%	43 %	%	
補助・交付金の対象経費(項目)			事業全体		
補助・交付金の対象経費(金額)(D)			605		
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		%	43 %	%	
補助・交付金の算出根拠		補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-2

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	北広島混声合唱団 代表 村山 岳史	設立年	平成9年
構成員(団体)数	41名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	美しいハーモニーづくりと合唱の向上		
交付先団体等の 活動内容	演奏会の開催、地域イベントへの出演		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)		280		
	チケット代		74		
	自己資金		527		
	収 入 合 計 (B)	0	881	0	
支 出	謝金		487		
	消耗品費		2		
	印刷製本費		112		
	通信費		2		
	使用料及び賃借料		152		
	雑費		126		
	支 出 合 計 (C)	0	881	0	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	%	32 %	%	
	補助・交付金の対象経費(項目)		雑費を除く 事業全体		
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)		755		
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	%	37 %	%	
	補助・交付金の算出根拠	補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-3

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	北ひろ二蔵社中 代表 竹林 顯	設立年	平成22年
構成員(団体)数	20名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	創作芸能の普及、保存により北広島の活力を鼓舞すること。		
交付先団体等の 活動内容	北広島を主題にした歌謡曲の発表大会		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況 (28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額 (A)	300	300		
	入場料・参加料	100	90		
	自己資金	301	340		
	収 入 合 計 (B)	701	730	0	
支 出	謝金	240	256		
	通信費	1	3		
	委託料	230	170		
	使用料	60	120		
	消耗品費等	5	5		
	印刷製本費	165	176		
	支 出 合 計 (C)	701	730	0	
繰 越 金	収入 (B) - 支出 (C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)	43 %	41 %	%	
	補助・交付金の対象経費 (項目)	事業全体	事業全体		
	補助・交付金の対象経費 (金額) (D)	701	730		
	対象経費に対する補助 または 交付金の割合 (A)÷(D)	43 %	41 %	%	
	補助・交付金の算出根拠	補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-4

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称及び代表者名	北広島親と子の文化を楽しむ会「遊民」 代表 伊藤 真由美	設立年	平成8年
構成員(団体)数	7名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の活動目的	親子で楽しめる文化の紹介		
交付先団体等の活動内容	舞台芸術の企画・鑑賞、文化の紹介		
事務局の状況(28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)		43		
	参加料		36		
	自己資金		64		
	収 入 合 計 (B)	0	143	0	
支 出	謝礼		100		
	消耗品費		12		
	保険料		2		
	使用料及び賃借料		11		
	雑費		18		
	支 出 合 計 (C)	0	143	0	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	%	30 %	%	
	補助・交付金の対象経費(項目)		雑費を除く 事業全体		
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)		125		
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	%	34 %	%	
	補助・交付金の算出根拠	補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-5

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称及び代表者名	北広島市子どもの権利を広める会 代表 日諸 磨利	設立年	平成21年
構成員(団体)数	9名	(29年3月末現在)	
交付先団体等の活動目的	地域に子どもの権利の理念を広める		
交付先団体等の活動内容	学習会、講演会、啓発活動		
事務局の状況(28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

区 分		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)		8		
	参加料		4		
	自己資金		10		
	繰越金				
	収入合計(B)	0	22	0	
支 出	謝礼		10		
	消耗品費		10		
	使用料及び賃借料		2		
	支出合計(C)	0	22	0	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		%	36 %	%	
補助・交付金の対象経費(項目)			事業全体		
補助・交付金の対象経費(金額)(D)			22		
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		%	36 %	%	
補助・交付金の算出根拠		補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 258-6

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	生涯学習市民活動団体支援事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	M&Aダンスサークル 代表 永井 桃	設立年	平成12年
構成員(団体)数	8名	(29年3月末現在)	
交付先団体等の 活動目的	ダンスを通じた健康増進、体力向上を図りながら、身体表現を楽しむ。		
交付先団体等の 活動内容	発表会の開催		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)		200		
	参加料		72		
	自己資金		212		
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	0	484	0	
支 出	謝礼		145		
	旅費		73		
	消耗品費		70		
	印刷製本費		18		
	使用料及び賃借料		178		
	支 出 合 計 (C)	0	484	0	
繰 越 金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)	%	41 %	%	
	補助・交付金の対象経費(項目)		事業全体		
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)		484		
	対象経費に対する補助または交付金の割合 (A)÷(D)	%	41 %	%	
	補助・交付金の算出根拠	補助対象経費から事業に係る収入を控除した額の2分の1以内 限度額30万円			